

# **WebCaster**

## **FT-STC-Pa/g**

### **取扱説明書**

このたびは、Web Caster FT-STC-Pa/g  
をお買い求めいただきまして、まことにあり  
がとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよく  
お読みのうえ、内容を理解してからお使い  
ください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなど  
いつも手もとに置いてお使いください。





## 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

### 本書中のマーク説明

**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**お願い**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

**お知らせ**

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

**ワンポイント**

この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- ※ Microsoft®、Windows® は、米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- ※ Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system およびMicrosoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- ※ Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- ※ Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- ※ 本書ではWindows® 98 Second EditionをWindows® 98SEと表記しています。
- ※ Netscape®、Netscape Navigator® およびNetscape® Communicator は、米国Netscape® Communications Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Super AGはアセロス社の登録商標です。
- ※ その他、本文中での記載の会社名および商品名およびロゴは各社の商標または登録登録商標です。
- ※ 付属品のCD-ROMは日本語版OS 以外の動作保証はしていません。
- ※ 付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場場合に限り、複製することができます。また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

## ご使用にあたってのお願い

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in anyother country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粹経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

## 電波に関するご注意

### 2.4GHz帯域の電波に関する注意

- 本商品は、2.4GHz帯域の電波を使用しています。
- この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小型無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

2.4 DSOF4

### 5GHz帯域の電波に関する注意

- 本商品で使用する34、38、42、46チャンネルの周波数は、衛星携帯電話や気象レーダ、高速道路の自動料金徴収システム（ETC）などでも利用されているため、電波法により室内でのみ使用可能です。
- 万一、電波の干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用周波数を変更するか本商品の使用を中止してください。
- 本商品の使用する5GHz帯は電波法により屋外での使用を禁じられていますので、ご使用にならぬようご注意ください。

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

### お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です！

無線LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等とアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

#### 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報  
メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、  
個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)  
傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)

コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)  
等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN カードやアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って本商品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

## 本商品のご使用にあたって

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードやアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定等について、お客様ご自分で対処できない場合には、局番なしの113までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本商品を使用することを推奨します。



## 警告

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
すぐに本商品を抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品をぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、本商品を抜いて当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、すぐに本商品を抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のコネクタ部などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだりしたりしないでください。万一、異物が入った場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、改造は法律で禁止されています。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をWeb Caster 7000やパソコンなどのPCカードスロット以外には絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で本商品を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 本商品のコネクタ部および接続先端末のカード差し込み口にほこりが付着していないことを確認してからカードを差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

 **警告**

- お客様が自作した機器や改造した機器を本商品に接続して使用しないでください。お客様が自作した機器や改造した機器を接続して使用した場合、火災・感電の原因となることがあります。

お使いになる前に（設置環境）

 **警告**

- 直射日光の当たるところや、暖房機器・ポイラーなどのため著しく温度が上昇するところには置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、銀粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。落下して破損したり、けがの原因となることがあります。
- 振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落下して破損したり、けがの原因となることがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する可能性があります。

## お使いのとき

### 警告

- 近くに雷が発生したときはご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品を抜いてください。
- お手入れをするときは、安全のため必ず本商品をカード差し込み口から抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりスピーカの破損や耳の障害の原因となることがあります。
- 本商品の故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生する恐れがあります。あらかじめ冗長性のあるシステム設計、バックアップなど構成してください。

## 取り扱いについて

### お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 静電気による破損を防ぐため、本商品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシ）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本商品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
- 水滴が付いたら乾いた布でふきとってください。

## 置き場所について

### STOP お願い

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 温度が急激に変化する場所や結露の発生しやすい場所に置かないでください。本商品の内部に水滴が付着し、誤動作や故障の原因となることがあります。
- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所に置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。

## お使用のとき

### STOP お願い

- 本商品を再びカード差し込み口に差し込む場合、抜いてから5秒以上経ったあと、再び差し込んで下さい。故障の原因となることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック製品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

# 目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
目次	13
取扱説明書の読み進めかた	15
<b>第1章 お使いになる前に</b>	
セットを確認してください	18
各部の名称とはたらき	19
<b>第2章 ドライバのインストール</b>	
Windows® XPをご利用の場合	22
Windows® 2000をご利用の場合	28
Windows® Meをご利用の場合	34
Windows® 98 Second Editionをご利用の場合	39
<b>第3章 パソコンのネットワーク設定</b>	
Windows® XPをご利用の場合	48
Windows® 2000をご利用の場合	52
Windows® Me/98 Second Editionをご利用の場合	55
<b>第4章 ユーティリティのインストールと設定</b>	
ユーティリティのインストール	60
ユーティリティの設定	65
<b>第5章 ユーティリティの詳細とその他の設定</b>	
ユーティリティの機能詳細	76

暗号化の設定	83
アドホックモードで接続する	85

## 第6章 ハードウェアの取り外し

ハードウェアの取り外し	92
Windows® XPをご利用の場合	92
Windows® 2000をご利用の場合	94
Windows® Meをご利用の場合	96
Windows® 98 Second Editionをご利用の場合	98
ドライバ・ユーティリティの削除	100
Windows® XPをご利用の場合	100
Windows® 2000をご利用の場合	104
Windows® Me/98 Second Editionをご利用の場合	106

## 第7章 付録

故障かなと思ったら	110
仕様	113
保守サービスのご案内	114

## 取扱説明書の読み進めかた

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。ご利用の目的にあわせてお読みください。

### ●取扱説明書（本書）

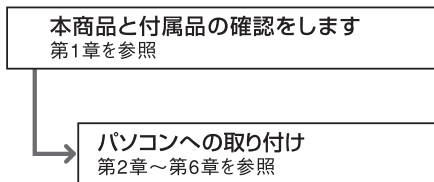
本商品をパソコンで利用する際のドライバ/ユーティリティのインストール方法、アクセスポイントへの接続方法、お問い合わせ先などを記載しています。ご使用前に必ずお読みください。

### ●添付CD-ROMの内容について

本商品に付属のCD-ROMには以下のものが収録されています。

本商品のドライバ/ユーティリティが入っています。

本商品を使用して、アクセスポイントに接続するまでの流れは、下記のようになります。



# 1

安全にお使いいただくために必ずお読みください



# 第1章

## お使いになる前に

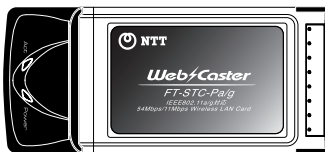
1

この章では、付属品や各部の名称、お使いになる前に確認していただきたいことを説明します。

セットを確認してください	18
各部の名称とはたらき	19

# セットを確認してください

## 本体



Web Caster FT-STC-Pa/g (1枚)

## 付属品



取扱説明書 (本書1冊)



CD-ROM (1枚)



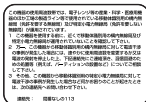
別紙 (Web Caster 7000で  
ご利用のお客さまへ) (1枚)



NTT通信機器  
相談センターシール(1枚)



保証書 (1枚)



無線注意ラベル (1枚)

## お知らせ

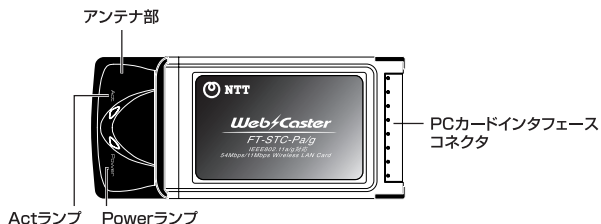
セットに足りないものがあつたり、取扱説明書に乱丁・落丁があつた場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

# 各部の名称とはたらき

ここでは各部の呼び方とLEDの機能について解説します。

## 表面図とLED表示

本商品には、パソコンやWeb Caster 7000に接続するためのPCカードインターフェース (CardBus) コネクタとデータを送受信するためのアンテナ部があります。



### 【ランプ表示】

ランプの名称	色	機能説明
Act Power	緑	交互に点滅 :ワイヤレスネットワークを検索中です。
		同時に遅い点滅 :ワイヤレスネットワークに接続中です。
		同時に早い点滅 :データの送受信中です。
		消灯 :電源が供給されていません。
		Powerランプのみ点滅 :本商品のデバイスが無効です。



# ドライバの インストール

本商品のドライバをパソコンにインストールします。インストール方法はOSによって異なります。お使いのOS に該当するページをお読みください。

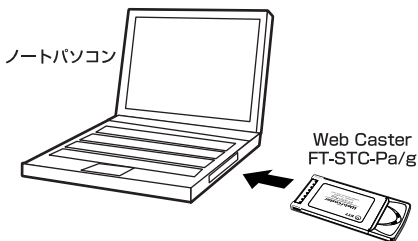
解説ページ	お使いのOS
P.22	Windows® XP
P.28	Windows® 2000
P.34	Windows® Me
P.39	Windows® 98SE

## Windows® XPをご利用の場合

Windows® XPの設定により、表示内容が異なる場合があります。

### ドライバのインストール

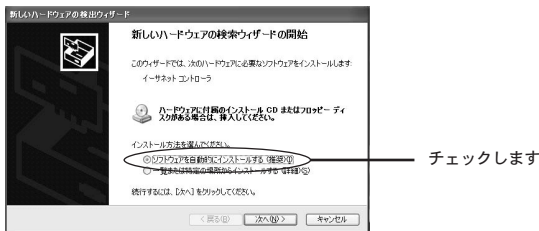
- 1 本商品をパソコンのPCカードスロットに接続し、パソコンの電源を入れます。



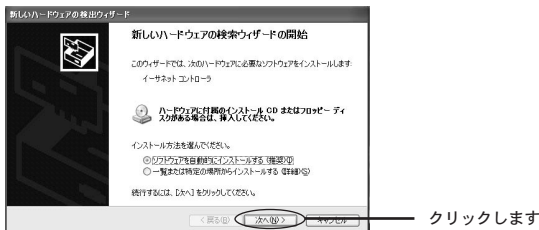
#### お知らせ

「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。

- 2 Windows® XP起動時に本商品が自動的に認識され、[新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]の画面が表示されます。[ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)]にチェックを付けます。

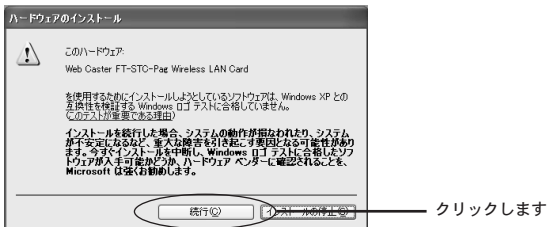


- 3 本商品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[次へ]ボタンをクリックします。



- 4 ドライバが自動的に検出され、インストールがはじまります。

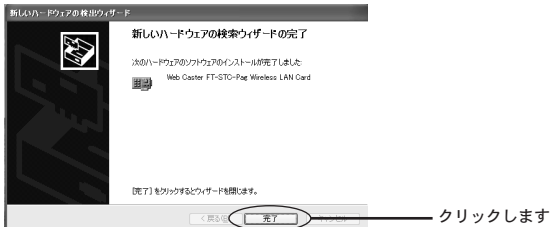
- 5 インストール中に「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示されますが、「続行」ボタンをクリックします。



### お知らせ

このメッセージはMicrosoft® によるハードウェア互換試験 (WHQL) を取得していない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題が発生させることはありません。インストールを続行してください。

- 6 ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されますので、「完了」ボタンをクリックして終了してください。





## インストールの確認

ここでは、パソコンに正しくドライバがインストールされているかどうかを確認します。

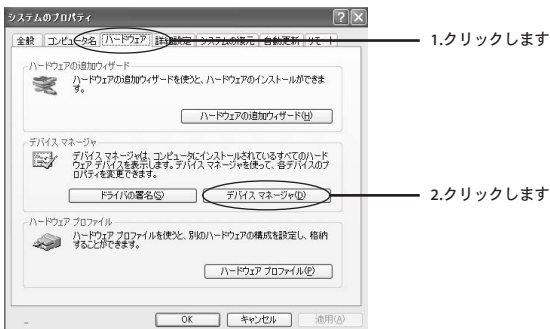
- 1 [スタート] – [コントロールパネル] を選択します。



- 2 [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックし、[システム] をクリックします。



- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。



- 4 [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card]が表示されていることを確認します。[×]ボタンをクリックします。



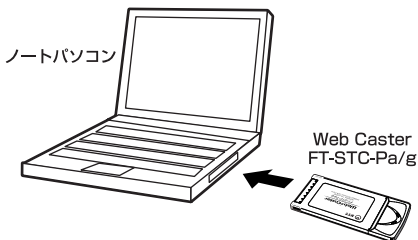
- 5 [OK]ボタンをクリックします。

➡ 「第3章 パソコンのネットワーク設定」へ進んでください。

# Windows® 2000をご利用の場合

## ドライバのインストール

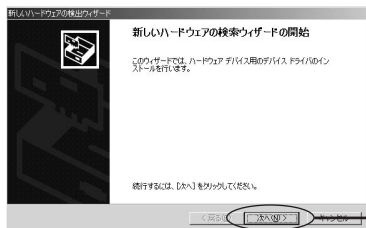
- 1 本商品をパソコンのPCカードスロットに接続し、パソコンの電源を入れます。



### お知らせ

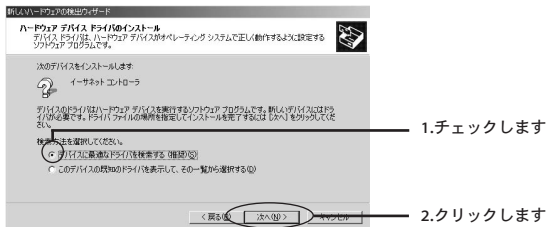
「Administrator」または、Administratorsグループのユーザ名でログオンしてください。

- 2 Windows® 2000起動時に本商品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されます。
- 3 [次へ] ボタンをクリックします。



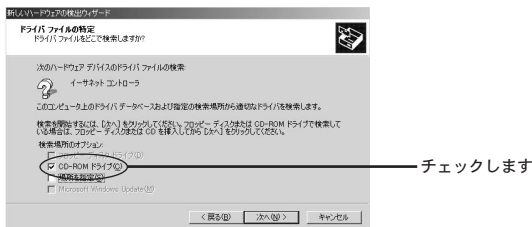
クリックします

#### 4 [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。

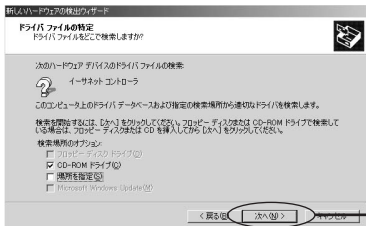


#### 5 検索場所を指定するウィンドウが表示されます。

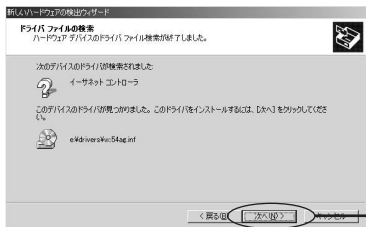
#### 6 [CD-ROMドライブ] にチェックを付け、他の項目からはチェックを外します。



- 7** 本商品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。



- 8** ドライバファイルが自動的に検索されます。[次へ] ボタンをクリックします。



- 9** ドライバのインストールがはじまり [デジタル署名が見つかりませんでした] の画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックします。

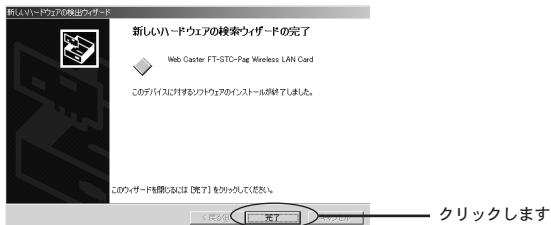


## お知らせ

このメッセージはMicrosoft® によるハードウェア互換試験 (WHQL) を取得していない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありません。インストールを続行してください。

**10** ドライバのインストールが終了すると [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了] の画面が表示されます。

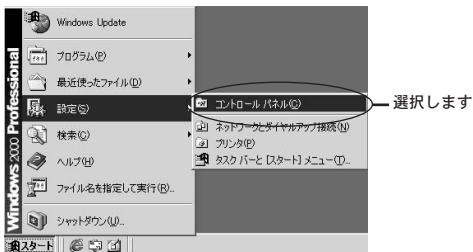
**11** [完了] ボタンをクリックします。



## インストールの確認

ここでは、パソコンに正しくドライバがインストールされているかどうかを確認します。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

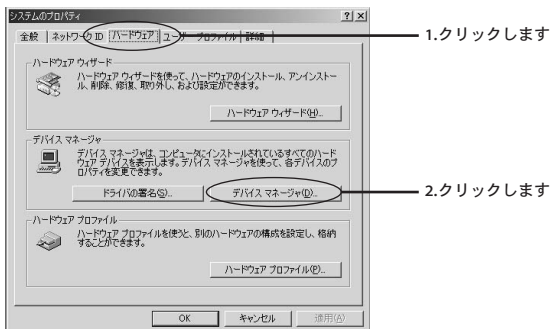


- 2 [システム] をダブルクリックします。

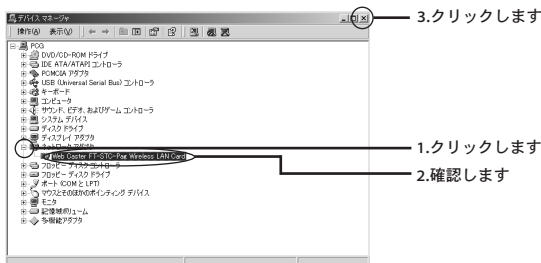




- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。



- 4 [ネットワークアダプタ] の左の [+ ] をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card] が表示されていることを確認します。[X] ボタンをクリックします。



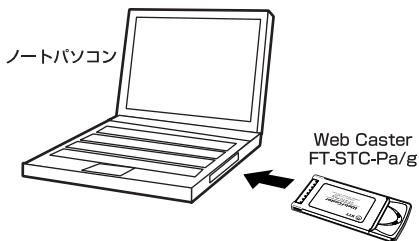
- 5 [OK] ボタンをクリックします。

➡ 「第3章 パソコンのネットワーク設定」へ進んでください。

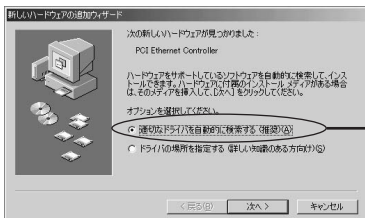
# Windows® Meをご利用の場合

## ドライバのインストール

- 1 本商品をパソコンのPCカードスロットに接続し、パソコンの電源を入れます。

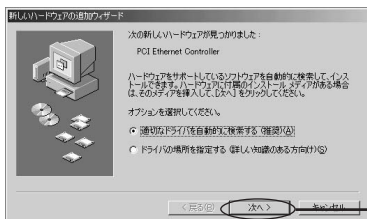


- 2 Windows® Me起動時に本商品が自動的に認識され、[新しいハードウェアの追加ウィザード]の画面が表示されます。
- 3 [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]にチェックを付けます。



チェックします

- 4** 本商品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。



クリックします

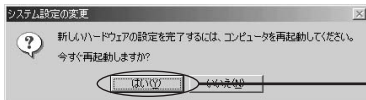
- 5** ドライバが自動的に検出され、インストールがはじまります。
- 6** ドライバのインストールが終了し、ウィザードの終了メッセージが表示されます。[完了] ボタンをクリックします。



クリックします

7 [システム設定の変更]の画面が表示されます。

8 パソコンからCD-ROMを取り出し、[はい] ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

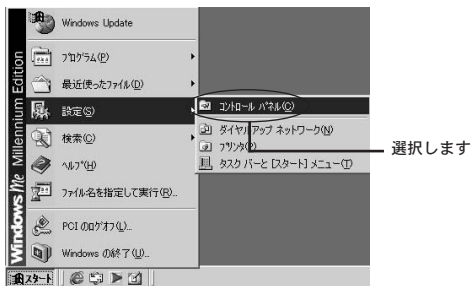


クリックします

## インストールの確認

ここでは、パソコンに正しくドライバがインストールされているかどうかを確認します。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。



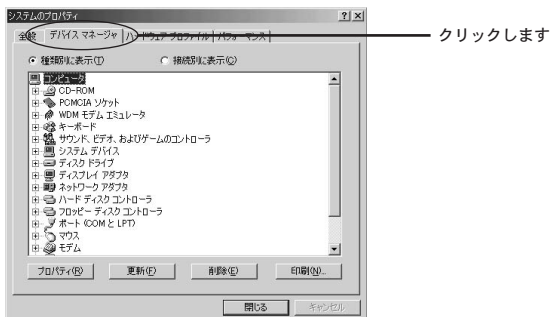
- 2 [システム] をダブルクリックします。



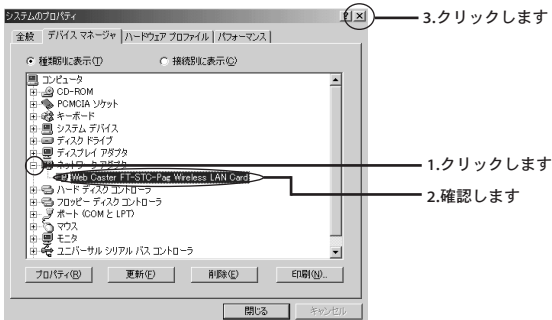
### お知らせ

Windows® Me で [システム] が表示されない場合は、コントロールパネル左側の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する] をクリックしてください。

### 3 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。



### 4 [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card]が表示されていることを確認します。[×] ボタンをクリックします。

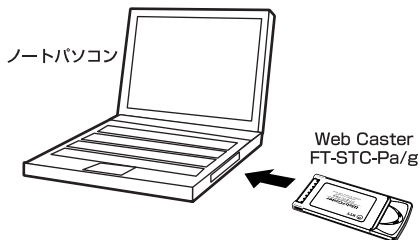


➡ 「第3章 パソコンのネットワーク設定」へ進んでください。

# Windows® 98 Second Editionを ご利用の場合

## ドライバのインストール

- 1 本商品をパソコンのPCカードスロットに接続し、パソコンの電源を入れます。



- 2 Windows® 98SE起動時に本商品が自動的に認識され、[次の新しいドライバを検索しています]の画面が表示されます。  
[次へ]をクリックします。

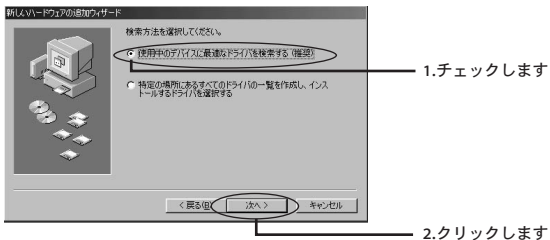


クリックします

2

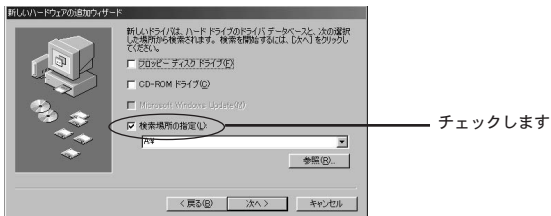
ドライバのインストール

- 3** [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。



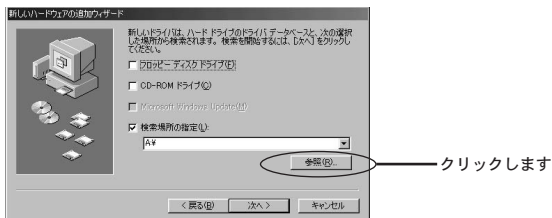
- 4** 検索場所を指定するウィンドウが表示されます。

- 5** [検索場所の指定] にチェックを付け、本商品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

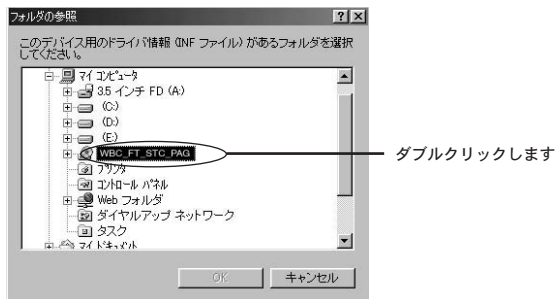




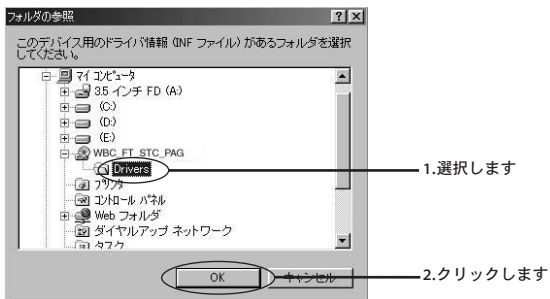
## 6 「参照」ボタンをクリックします。



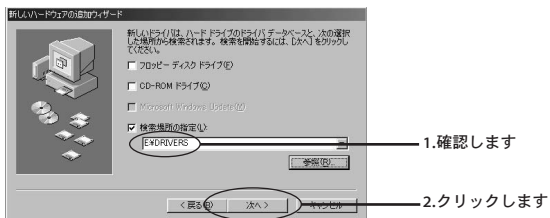
## 7 「フォルダの参照」ウィンドウが表示されますので、CD-ROM ドライブをダブルクリックします。



## 8 ドライバフォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



## 9 「検索場所の指定」欄に「E : ¥DRIVERS」(CD-ROMドライブがEドライブの場合)が表示されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



- 10 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



## お知らせ

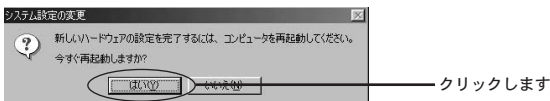
コピー中にWindows® 98SEのファイルが要求された場合は、本商品のCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し、Windows® 98SEのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してディレクトリ名を入力してください。(例：CD-ROMドライブがEドライブの場合はE:\win98と入力します。また、Windows® 98SEプリインストールのコンピュータではC:\windows\options\cabsと入力します。)

本商品のCD-ROMが再度要求された場合は、Windows® 98SEのCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し、本商品のCD-ROMをセットしなおしてください。

- 11 ドライバのインストールが終了し、ウィザードの終了メッセージが表示されます。[完了] ボタンをクリックします。

- 12 [システム設定の変更] の画面が表示されます。

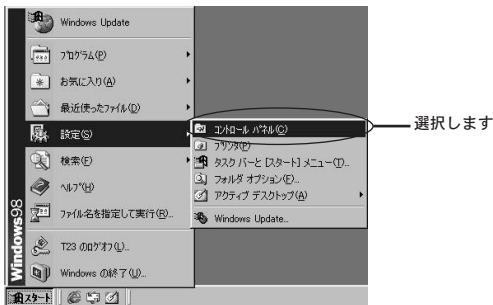
- 13 パソコンからドライバCD-ROMを取り出し、[はい] ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。



## インストール確認

ここでは、パソコンに正しくドライバがインストールされているかどうかを確認します。

- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル] を選択します。



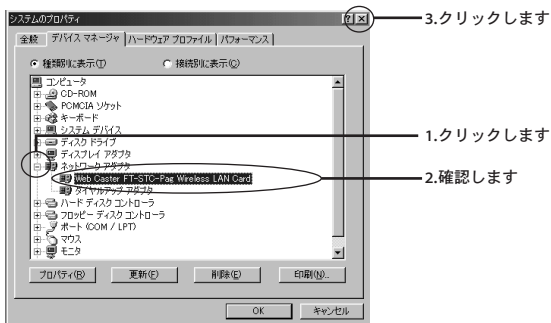
- 2 [システム] をダブルクリックします。



### 3 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。



### 4 [ネットワークアダプタ] の左の [+ ] をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card] が表示されていることを確認します。[×] をクリックします。



➡ 「第3章 パソコンのネットワーク設定」へ進んでください。



## 第3章

# パソコンの ネットワーク設定

この章では、パソコンのネットワーク設定を確認し、必要に応じて設定を行います。設定方法はOSによって異なります。お使いのOSに該当するページをお読みください。

3

解説ページ	お使いのOS
P.48	Windows® XP
P.52	Windows® 2000
P.55	Windows® Me/98SE

# Windows® XPをご利用の場合

## パソコンのネットワーク設定

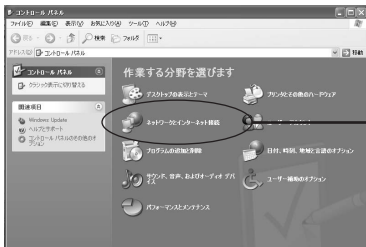
Windows® XPの設定により、表示内容が異なる場合があります

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] を選択します。



クリックします

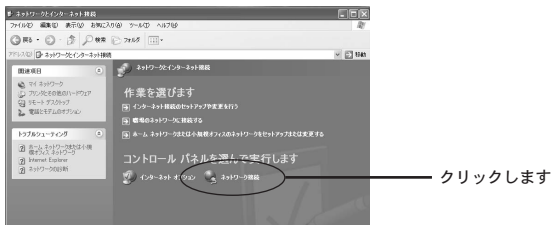
- 2 [ネットワークとインターネット接続] アイコンをクリックします。



クリックします



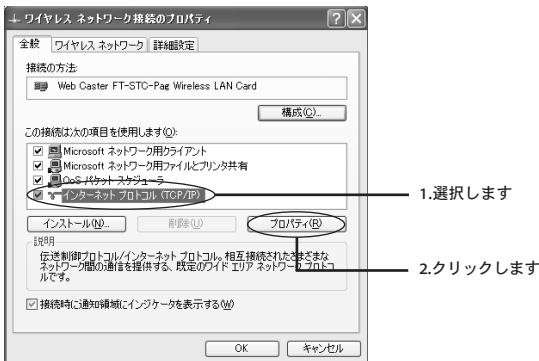
### 3 [ネットワーク接続] アイコンをクリックします。



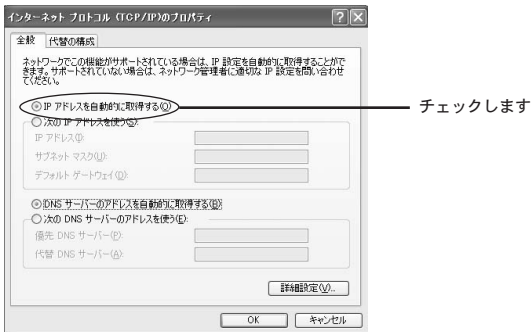
### 4 [ワイヤレスネットワーク接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。



- 5 [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ] に表示されているリストから [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し [プロパティ] ボタンをクリックします。



- 6 すでにブロードバンドルータやDHCPサーバなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは、[IPアドレスを自動的に取得する] を選択してください。




## お知らせ

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、パソコン（ネットワークアダプタ）ごとに個別のIPアドレスを設定する必要があります。IPアドレスの自動取得がお客様のネットワーク環境でサポートされていない場合は、「次のIPアドレスを使う」にチェックを付け、付与された固有のIPアドレスとサブネットマスクを入力してください。デフォルトゲートウェイ、DNSサーバのアドレスはお客様の環境にあわせた数値を設定してください。

**7** [OK] ボタンをクリックし、「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」の画面を閉じます。

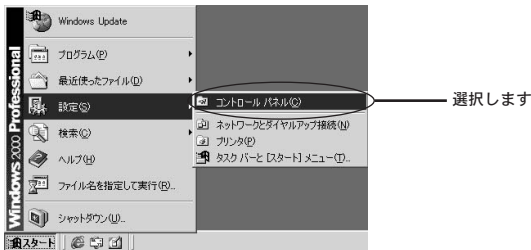
**8** 「OK」ボタンをクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の画面を閉じます。

 「第4章 ユーティリティのインストールと設定」へお進みください。

# Windows® 2000をご利用の場合

## パソコンのネットワーク設定

- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル] を選択します。



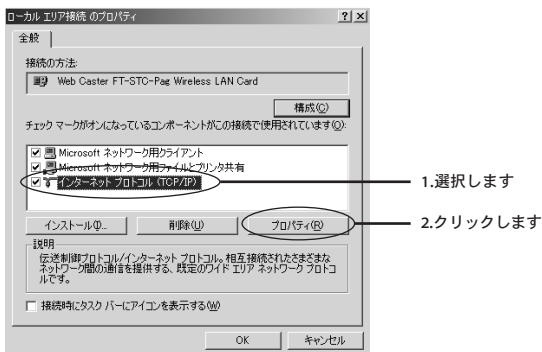
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックします。



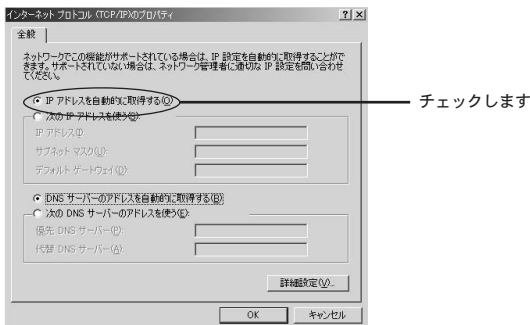
- 3 [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。



- 4 [ローカルエリア接続のプロパティ] に表示されているリストから [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。



- 5** すでにブロードバンドルータやDHCPサーバなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは、「IPアドレスを自動的に取得する」を選択してください。



### お知らせ

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、パソコン(ネットワークアダプタ)ごとに個別のIPアドレスを設定する必要があります。

IPアドレスの自動取得がお客様のネットワーク環境でサポートされていない場合、[次のIPアドレスを使う]にチェックを付け、付与された固有のIPアドレスとサブネットマスクを入力してください。

デフォルトゲートウェイ、DNSサーバのアドレスはお客様の環境にあわせた数値を設定してください。

- 6** [OK] ボタンをクリックし、「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」の画面を閉じます。

- 7** [OK] ボタンをクリックし、「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面を閉じます。

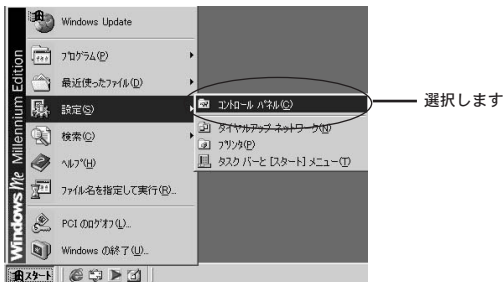


「第4章 ユーティリティのインストールと設定」へお進みください。

# Windows® Me/98 Second Editionをご利用の場合

## パソコンのネットワーク設定

- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル] を選択します。



- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。



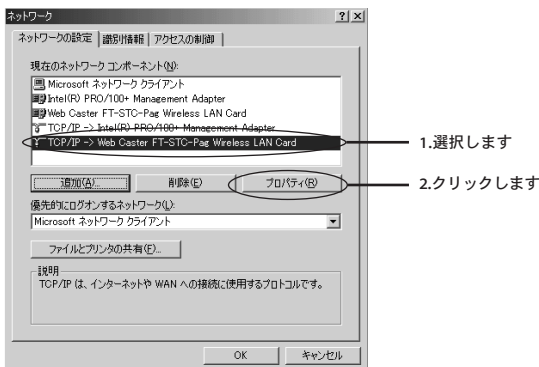
### お知らせ

Windows® Meで[ネットワーク]が表示されない場合は、コントロールパネル左側の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する]をクリックしてください。

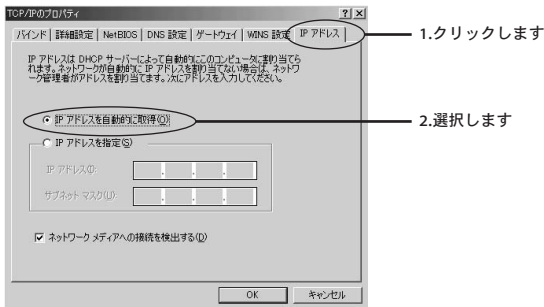
### 3

### パソコンのネットワーク設定

- 3** 「現在のネットワークコンポーネント」の画面に表示されているリストから「TCP/IP→Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



- 4** 「IPアドレス」タブをクリックします。すでにブロードバンドルータやDHCPサーバなどによるIPアドレスの自動割当を行っているネットワークでは、「IPアドレスを自動的に取得」を選択してください。





## お知らせ

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、パソコン（ネットワークアダプタ）ごとに個別のIPアドレスを設定する必要があります。IPアドレスの自動取得がお客様のネットワーク環境でサポートされていない場合は、「次のIPアドレスを使う」にチェックを付け、付与された固有のIPアドレスとサブネットマスクを入力してください。

デフォルトゲートウェイ、DNSサーバのアドレスはお客様の環境にあわせた数値を設定してください。

**5** [OK] ボタンをクリックし、「TCPIPのプロパティ」の画面を閉じます。

**6** [OK] ボタンをクリックし、「ネットワーク」の画面を閉じ、ウィンドウを閉じます。  
再起動の要求メッセージが表示される場合は[はい] ボタンをクリックして再起動します。



「第4章 ユーティリティのインストールと設定」へお進みください。



## 第4章

# ユーティリティのインストールと設定

この章では、本商品をパソコンで使用する場合のユーティリティのインストール方法とユーティリティの設定について説明します。

4

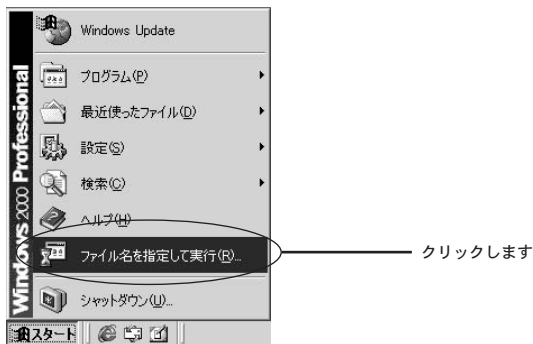
ユーティリティのインストール	60
ユーティリティの設定	65
Windows® XPの事前準備	65
かんたん設定	68
接続設定の新規作成	71

# ユーティリティのインストール

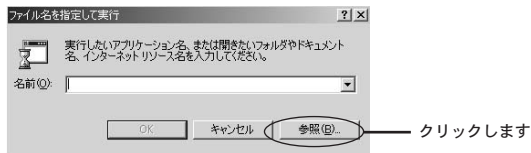
ここでは、Windows® 2000を例にして、パソコンにユーティリティをインストールする方法について説明します。

他のOSをお使いのお客様は、同様の手順でインストールをお進めください。

- 1 本商品に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入します。
- 2 [スタート] – [ファイル名を指定して実行] をクリックします。



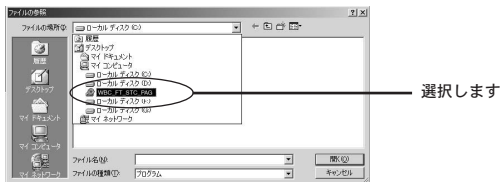
- 3 [参照] ボタンをクリックします。



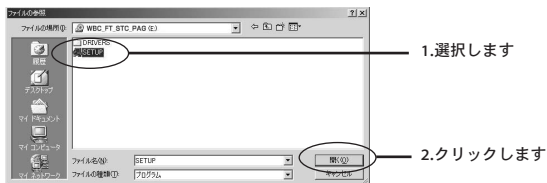
## 4

ユーティリティの設定とアクセスポイントへの設定

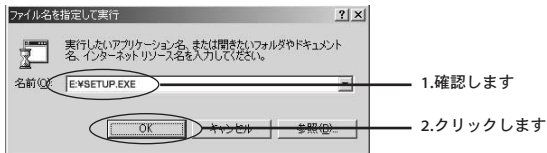
- 4 [ファイルの参照] のウィンドウが表示されますので、[ファイルの場所] をクリックしCD-ROMドライブを選択します。



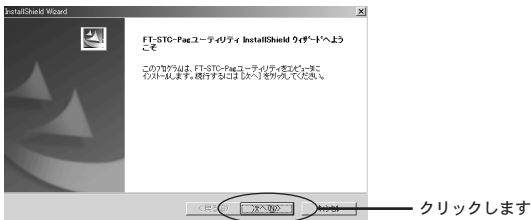
- 5 Setupを選択し、[開く] ボタンをクリックします。



- 6 [名前] 欄に [E:¥SETUP.EXE] (CD-ROMドライブがEドライブの場合) が表示されているのを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



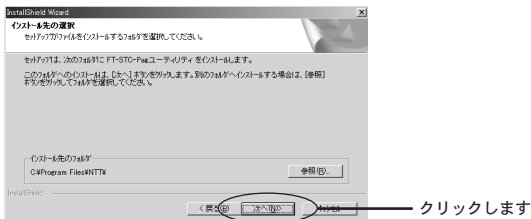
- 7 ユーティリティのインストーラが起動します。[次へ] ボタンをクリックします。



- 8 インストール先のパスを指定するウィンドウが表示されます。続行する場合は [次へ] ボタンをクリックします。

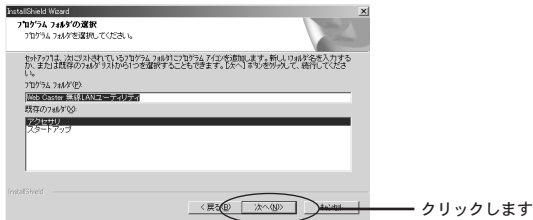
4

ユーティリティの設定とアクセスポイントへの設定



※インストールの設定を確認するウィンドウが表示されます。  
[次へ] ボタンをクリックします。

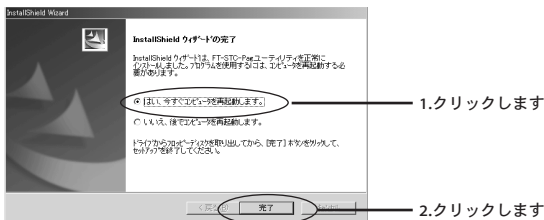
- 9 プログラムメニューに追加するフォルダ名を指定するウィンドウが表示されます。続行する場合は「次へ」ボタンをクリックします。



※フォルダ名を変更する場合は新しいフォルダ名を入力してください。

- 10 ユーティリティのインストールがはじまります。

- 11** 「Install Shield ウィザードの完了」の画面が表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択してから [完了] ボタンをクリックします。コンピュータの再起動後ユーティリティが使用できます。後でコンピュータを再起動する場合は「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択してから「完了」ボタンをクリックします。



※「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択した場合も、後で必ずコンピュータの再起動を行ってください。

- 12** パソコンから本商品のCD-ROMを取り出します。  
以上でユーティリティのインストールは終了です。



# ユーティリティの設定

ここでは、ユーティリティの各設定方法について説明します。  
本ユーティリティでは、ワイヤレスネットワークに接続するための  
[SSID] [暗号化] [通信モード] などの設定を行います。

※ワイヤレスネットワークに接続するすべてのパソコンで、この設定を  
行ってください。

## Windows® XPの事前準備

本商品はWindows® XPのワイヤレス・ゼロコンフィグレーション  
に対応しています。Windows® XP上で本商品付属の設定ユーティ  
リティを使用する場合は以下の手順で行います。

- 1 [スタート] - [接続] - [ワイヤレスネットワーク接続] を選  
択します。



## 2 [プロパティ] ボタンをクリックします。

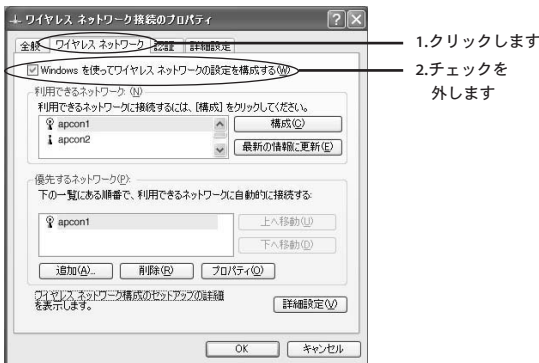


## 4

### お知らせ

[ワイヤレスネットワークへの接続] の画面が表示される場合は [詳細設定] をクリックします。

## 3 [ワイヤレスネットワーク] タブをクリックし、[Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する] のチェックを外します。



- 4 「OK」ボタンをクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の画面を閉じます。
- 5 「閉じる」ボタンをクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」の画面を閉じます。
- 6 これで、Windows® XP上で本商品付属のユーティリティが使用できます。

## かんたん設定

- 1 ユーティリティを起動します。ユーティリティの起動はお使いのOSによって異なります。

### Windows® XPの場合→

「スタート」－「すべてのプログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

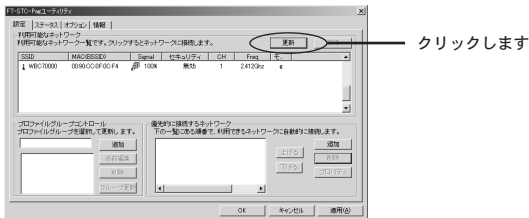
### Windows® 2000/Me/98SecondEditionの場合→

「スタート」－「プログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

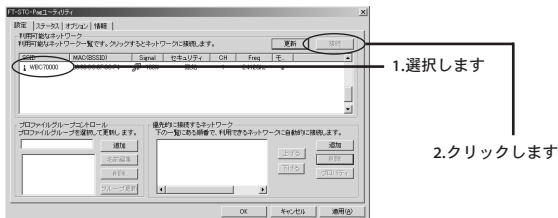
## 4

### ユーティリティの設定とアクセスポイントへの設定

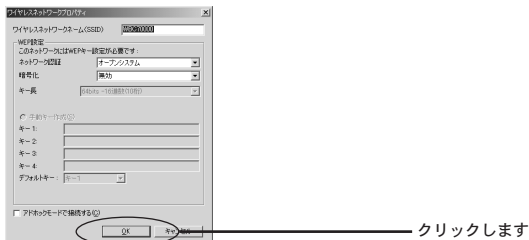
- 2 「利用可能なネットワーク」欄に現在接続可能なアクセスポイントの一覧が表示されます。「更新」ボタンをクリックし、アクセスポイント一覧の更新をおこないます。



- 3 「利用可能なネットワーク」欄から接続したいアクセスポイントを選択し、「接続」ボタンをクリックします。



- 4 「ワイヤレスネットワークプロパティ」の画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



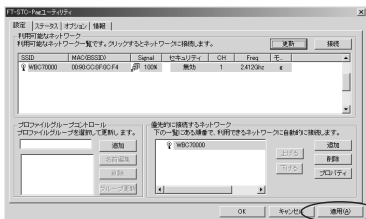
## お知らせ

アクセスポイントにWEPが設定されている場合は、「ワイヤレスネットワークプロパティ」画面の「WEP設定」欄が表示されます。アクセスポイントの設定に従いWEP設定をおこなってください。



暗号化をおこなう場合は「暗号化の設定」へお進みください。

- 5 本ユーティリティの画面が表示されます。「優先的に接続するネットワーク」欄に選択したアクセスポイントが表示されているのを確認し、「適用」ボタンをクリックします。



- 6 「OK」ボタンをクリックします。

- 7 以上で設定は終了です。

4

ユーティリティの設定とアクセスポイントへの設定

## 接続設定の新規作成

ここでは、接続設定を新規に作成する場合の方法について説明します。

- 1 ユーティリティを起動します。ユーティリティの起動はお使いのOSによって異なります。

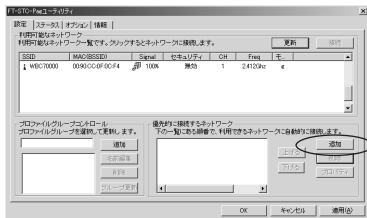
### Windows® XPの場合→

「スタート」－「すべてのプログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

### Windows® 2000/Me/98 Second Editionの場合→

「スタート」－「プログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

- 2 「優先的に接続するネットワーク」欄から「追加」ボタンをクリックします。



クリックします

- 3 「ワイヤレスネットワークプロパティ」画面が表示されます。「ワイヤレスネットワーク名前 (SSID)」欄に接続するアクセスポイントと同じSSIDを入力します。



## 4

ユーティリティの設定とアクセスポイントへの設定

### お知らせ

アクセスポイントにWEPが設定されている場合は、「WEP設定」欄の「暗号化」から「WEP」を選択し、アクセスポイントの設定に従いWEP設定をおこなってください。

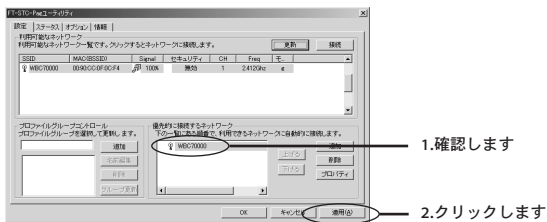


暗号化をおこなう場合は「暗号化の設定」へお進みください。

- 4 「OK」ボタンをクリックします。



- 5 本ユーティリティの画面が表示されます。「優先的に接続するネットワーク」欄に作成したアクセスポイントが表示されているのを確認し、「適用」ボタンをクリックします。



- 6 「OK」ボタンをクリックします。

- 7 以上で設定は終了です。



## ユーティリティの詳細とその他の設定

この章では、ユーティリティの各機能についての説明と、その他の設定をおこなう方法について説明します。

ユーティリティの機能説明	76
設定	76
ワイヤレスネットワークプロパティ	78
ステータス	79
オプション	80
情報	82
暗号化の設定	83
アドホックモードで接続する	85
Windows® XPの事前準備	86
アドホックモードの設定	86

## ユーティリティの機能詳細

ここではWindows® 2000を例にして、ユーティリティの各機能について説明します。

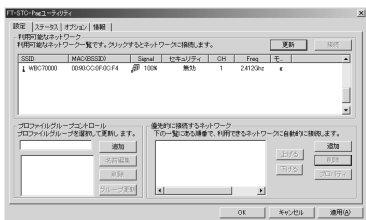
他のOSをお使いのお客様は、同様の手順でご確認ください。

- 1 「スタート」-「プログラム」-「Web Caster 無線LANユーティリティ」-「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。
- 2 ユーティリティが起動します。

## 設定

### 5

#### ユーティリティの詳細とその他の設定



#### 「利用可能なネットワーク」

本ユーティリティで検索されたネットワークの一覧が表示されます。

#### 「更新」ボタン

利用可能なネットワークの再検索をおこないます。

#### 「接続」ボタン

「利用可能なネットワーク」一覧から選択したネットワークへ接続します。

### 「プロファイルグループコントロール」

設定情報をプロファイルグループとして管理します。複数のプロファイルを登録することで、無線LANの設定を簡単に切り替えることができます。

#### 「追加」ボタン

現在の設定にグループ名を付けて登録する場合にクリックします。

#### 「名前編集」ボタン

グループ名を編集する場合にクリックします。

#### 「削除」ボタン

プロファイルグループを削除する場合にクリックします。

#### 「グループ更新」ボタン

プロファイルグループを変更する場合にクリックします。

#### 「優先的に接続するネットワーク」

「優先的に接続するネットワーク」一覧が表示されます。一番上から優先順位が高くなります。

#### 「追加」ボタン

接続設定を新規に作成する場合にクリックします。

#### 「削除」ボタン

「優先的に接続するネットワーク」一覧から削除する場合にクリックします。

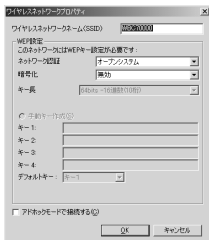
#### 「プロパティ」ボタン

選択した接続設定のWEP設定を変更する場合にクリックします。

#### 「上げる」「下げる」ボタン

「優先的に接続するネットワーク」一覧から、選択したネットワークの優先順位を変更する場合にクリックします。

## ワイヤレスネットワークプロパティ



**「ワイヤレスネットワーク名 (SSID)」**  
接続するネットワークのSSIDを入力します。

**「ネットワーク認証」**  
WEP有効時の認証方法を「オープンシステム」「シェアードキー」から選択します。

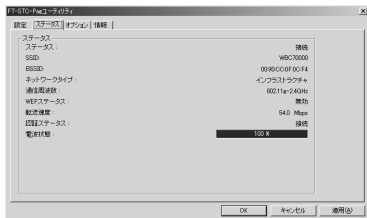
**「暗号化」**  
暗号化方法を「無効」「WEP」から選択します。

**「アドホックモードで接続する」**  
接続設定をアドホックモードにする場合にチェックします。

### 5

ユーティリティの詳細とその他の設定

## ステータス



### 「ステータス」

本商品の現在の状況を表示します。

### 「SSID」

現在接続しているネットワークのSSIDを表示します。

### 「BSSID」

現在接続しているネットワークのBSSIDを表示します。

### 「ネットワークタイプ」

現在接続しているネットワークの通信モードを表示します。

### 「通信周波数」

現在接続しているネットワークの無線LAN規格を表示します。

### 「WEPステータス」

現在接続しているネットワークのWEP状況を表示します。

### 「転送速度」

現在の転送速度を表示します。

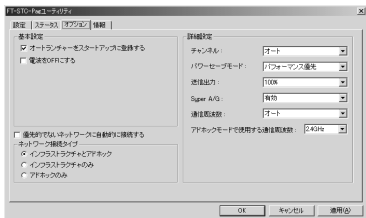
### 「認証ステータス」

本商品の現在の認証状況を表示します。

### 「電波状態」

現在の電波状態を表示します。

## オプション



### 「オートランチャーをスタートアップに登録する」

本ユーティリティをスタートアップに登録する場合はチェックします。

### 「電波をOFFにする」

本商品の電波を使用しない場合はチェックします。

### 「優先的でないネットワークに自動的に接続する」

「優先的に接続するネットワーク」以外のネットワークに自動的に接続する場合はチェックします。

### 「ネットワーク接続タイプ」

接続するネットワークタイプを「インフラストラクチャとアドホック」「インフラストラクチャのみ」「アドホックのみ」から選択します。

### 「チャンネル」

アドホックモード時に使用するチャンネルを指定します。インフラストラクチャモード時は、アクセスポイントに設定されたチャンネルを使用するため、チャンネルを設定する必要はありません。



### 「パワーセーブモード」

本商品の省電力機能を「無効」「最大」「パフォーマンス優先」から選択します。

無効	省電力機能を無効にします。
最大	通信効率を下げ、消費電力を抑えます。
パフォーマンス優先	通信効率を優先しつつ、消費電力を抑えます。

### 「送信出力」

電波の送信出力を「100%」「50%」「25%」「12.5%」「最低」から選択します。

### 「Super A/G」

Super AG機能の「有効」「無効」を選択します。

#### お知らせ

- ・ Super AGはIEEE802.11aおよびIEEE802.11gの通信速度を向上させる技術です。IEEE802.11aまたはIEEE802.11gの通信時のみ有効です。
- ・ 本商品でSuper AGを使用するには、アクセスポイント側でSuper AGに対応している必要があります。
- ・ マイネットワークを右クリックしてプロパティを選択し、「接続時に通知領域にインジケータを表示する」(Windows® XP)または、「接続時にタスクバーにアイコンを表示する」(Windows® 2000)にチェックをつけた時に表示されるアイコンをダブルクリックした際に表示される画面上では、速度が108Mbpsと表示されます。また、同様にユーティリティにおいてもSuper AG有効時には、「ステータス」の「転送速度」で108Mbpsと表示されます。これは、実際に108Mbpsで通信を行っている訳ではなく、Super AG有効時の仕様です。

### 「通信周波数」

通信モードを[802.11b-2.4GHz]、[802.11b/g-2.4GHz]、[802.11a-5GHz]、[オート]から選択します。

オートを選択した場合は、接続する相手先の周波数に合わせて本商品の通信モードを自動的に変更します。

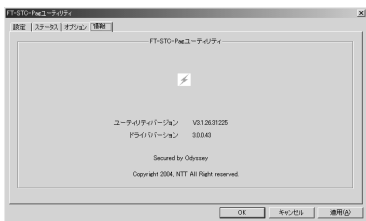
802.11b-2.4GHz	802.11bの無線ネットワークに接続する場合に選択します。
802.11b/g-2.4GHz	802.11bまたは802.11gの無線ネットワークに接続する場合に選択します。
802.11a-5GHz	802.11aの無線ネットワークに接続する場合に選択します。
オート	接続する相手先の周波数に合わせて自動的に通信周波数を変更します。

## 5

### 「アドホックモードで使用する通信周波数」

アドホックモード設定時の通信周波数を「2.4GHz」「5GHz」から選択します。

## 情報



### 「ユーティリティバージョン」

本ユーティリティのバージョンが表示されます。

### 「ドライババージョン」

本商品のドライババージョンが表示されます。

## 暗号化の設定

WEP暗号化はワイヤレスネットワークで通信をおこなう際に、転送データを暗号化する機能です。暗号化を設定することにより、より高いセキュリティを使用したワイヤレスネットワークを構築できます。

### お知らせ

暗号化をおこなう場合は、アクセスポイント、パソコン両方に同じ暗号キーを設定する必要があります。



### 「ネットワーク認証」

WEP有効時の認証方法を「オープンシステム」「シェアードキー」から選択します。

オープンシステム	WEPキーの有無にかかわらず認証を行い通信します。
シェアードキー	WEPキーを利用し認証を行い、同じWEPキーをもっている場合のみ通信ができます。

### 「暗号化」

暗号化方法を「無効」「WEP」から選択します。

### 「キー長」

WEPに設定するキー長を選択します。本商品は64bit、128bit、152bitに対応し、入力形式は16進数またはASC II が選択できます。

### 「手動キー作成」

WEPキーを設定する場合はチェックします。キー長で設定したサイズと入力形式でWEPキーを入力します。

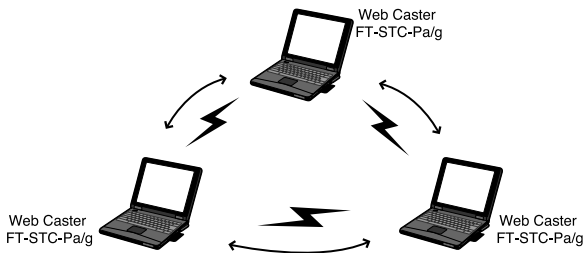
64bit	16進数	0～9、A～Fの10桁
	ASCII	任意の英数字の5桁
128bit	16進数	0～9、A～Fの26桁
	ASCII	任意の英数字の10桁
152bit	16進数	0～9、A～Fの32桁
	ASCII	任意の英数字16桁

### 「デフォルトキー」

キー1～キー4に設定したWEPキーからデフォルトキーを選択します。

## アドホックモードで接続する

パソコン同士でワイヤレスネットワークを構築するアドホックモードについて説明します。



### ワンポイント

アドホックモードとは各無線端末がアクセスポイントを介さずに相互に直接通信するネットワークタイプです。アクセスポイントを介さないため無線LAN機器同士によるネットワークしか構築できません。

## Windows® XPの事前準備

本商品はWindows® XPのワイヤレス・ゼロ・コンフィグレーションに対応しています。Windows® XP上で本商品付属の設定ユーティリティを使用する場合は65ページ「Windows® XPの事前準備」をご参照ください。

## アドホックモードの設定

- 1 ユーティリティを起動します。ユーティリティの起動はお使いのOSによって異なります。

### Windows® XPの場合→

「スタート」－「すべてのプログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

### Windows® 2000/Me/98 Second Editionの場合→

「スタート」－「プログラム」－「Web Caster 無線LANユーティリティ」－「FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

- 2 「優先的に接続するネットワーク」欄から「追加」ボタンをクリックします。



### ワンポイント

既にアドホックモードによるネットワークを構築されている場合は、「利用可能なネットワーク」欄から接続するアドホックのネットワークを選択し、「接続」ボタンをクリックします。

- 3 「ワイヤレスネットワークプロパティ」画面が表示されます。「ワイヤレスネットワークネーム (SSID)」欄にSSIDを入力します。

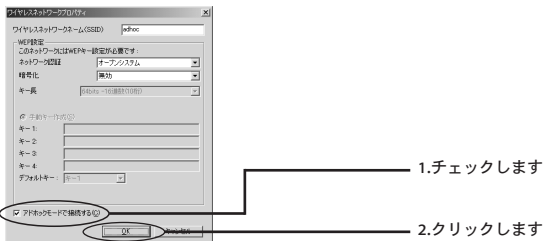


### お知らせ

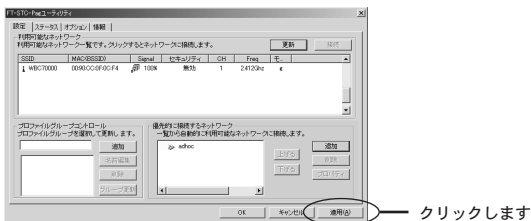
WEPを設定する場合は「WEP設定」欄の「暗号化」から「WEP」を選択しWEP設定をおこなってください。

- ➡ 暗号化をおこなう場合は「暗号化の設定」へお進みください。

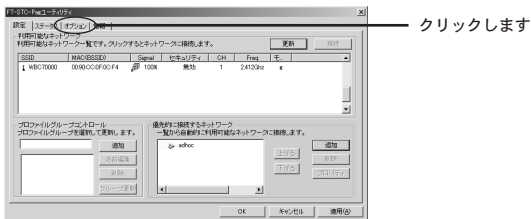
- 4 「アドホックモードで接続する」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリックします。



## 5 「適用」ボタンをクリックします。



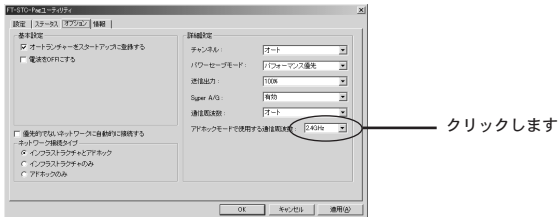
## 6 本ユーティリティの「オプション」タブをクリックします。



## 5

ユーティリティの詳細とその他の設定

## 7 「アドホックモードで使用する通信周波数」欄からアドホックモードで使用する周波数を選択します。



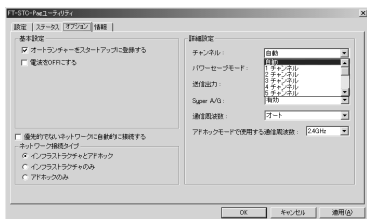




## ワンポイント

通信周波数を自動的に設定している場合は、アドホックモード時の通信周波数を設定する必要があります。「802.11b-2.4GHz」「802.11g-2.4GHz」「802.11a-5GHz」から使用する周波数を選択してください。なお、「通信周波数」欄から周波数を固定で設定している場合はアドホックモードで使用する通信周波数は設定する必要はありません。

- 8** 新規にアドホックネットワークを作成する場合、使用するチャンネルを指定することができます。「チャンネル」欄から使用するチャンネルを選択してください。既にあるアドホックネットワークに接続する時や、自動的にチャンネルを設定する場合は、「オート」を選択してください。



## ワンポイント

「アドホックモードで使用する通信周波数」で「802.11a-5GHz」を選択した場合はチャンネルを設定する必要はありません。

- 9** 「適用」ボタンをクリックします。
- 10** [OK] ボタンをクリックし、「FT-STC-Pag ユーティリティ」の画面を閉じます。
- 11** 以上で設定は終了です。



## お知らせ

Windows® 98SEまたはWindows® Meをお使いの場合、[オプション]項目を変更後、再起動メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックし、再起動してください。



## 第6章

# ハードウェアの取り外し

この章では、本商品をパソコンから取り外す場合の方法について説明します。

ハードウェアの取り外し	92
Windows® XPをご利用の場合	92
Windows® 2000をご利用の場合	94
Windows® Meをご利用の場合	96
Windows® 98SEをご利用の場合	98
ドライバ・ユーティリティの削除	100
Windows® XPをご利用の場合	100
Windows® 2000をご利用の場合	104
Windows® Me/98SEをご利用の場合	106

# ハードウェアの取り外し

本商品をパソコンから取り外す方法について説明します。  
設定方法はOSによって異なります。お使いのOSに該当するページをお読みください。

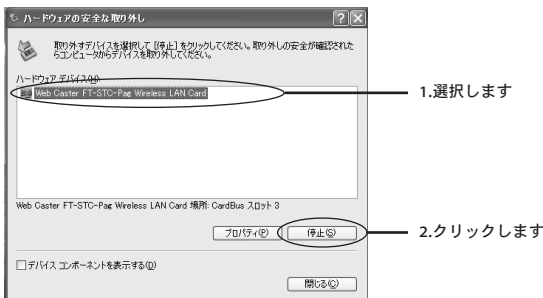
解説ページ	お使いのOS
P.92	Windows® XP
P.94	Windows® 2000
P.96	Windows® Me
P.98	Windows® 98SE

## Windows® XPをご利用の場合

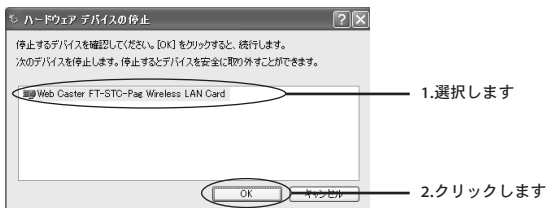
- 1 タスクトレイ右下にある [ハードウェアの安全な取り外し] のアイコンをダブルクリックします。



- 2 [ハードウェアデバイス] に表示されているリストから「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[停止] ボタンをクリックします。



- 3** 停止するデバイスの確認ウィンドウが表示されますので「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



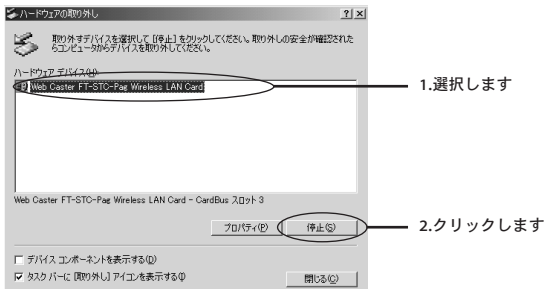
- 4** [閉じる] ボタンをクリックしてから、本商品をパソコンから取り外します。

## Windows® 2000をご利用の場合

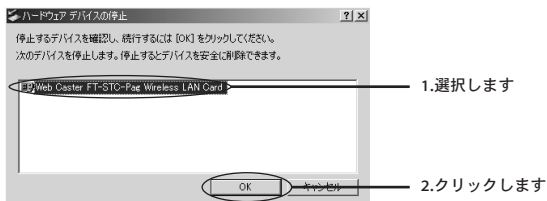
- 1 タスクトレイの右下にある [ハードウェアの取り外しまたは取り出し] のアイコンをダブルクリックします。



- 2 [ハードウェアデバイス] に表示されるリストから「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[停止] ボタンをクリックします。



- 3** 停止するデバイスの確認ウィンドウが表示されますので「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



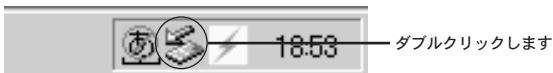
- 4** ハードウェアの取り外しの確認ウィンドウが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



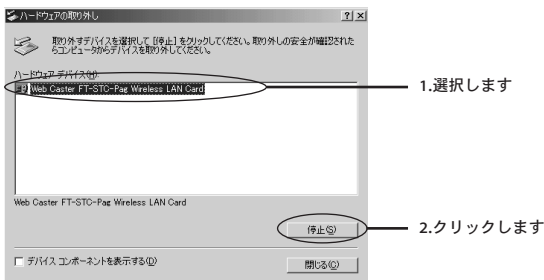
- 5** [閉じる] ボタンをクリックしてから、本商品をパソコンから取り外します。

## Windows® Meをご利用の場合

- 1 タスクトレイ右下にある[ハードウェアの取り外し]のアイコンをダブルクリックします。

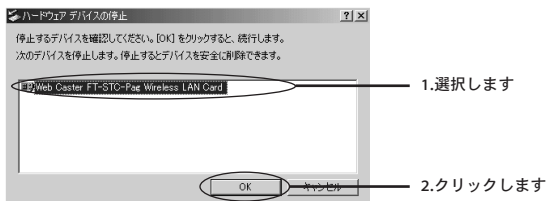


- 2 [ハードウェアデバイス]に表示されているリストから「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[停止]ボタンをクリックします。

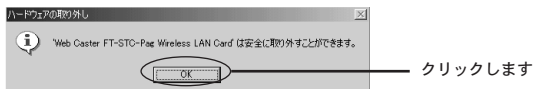




- 3** 停止するデバイスの確認ウィンドウが表示されますので「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



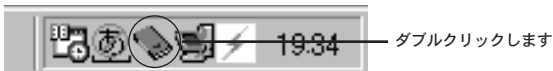
- 4** ハードウェアの取り外しの確認ウィンドウが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



- 5** [閉じる] ボタンをクリックしてから、本商品をパソコンから取り外します。

## Windows® 98 Second Editionをご利用の場合

- 1 タスクトレイ右下にある [PCカードの状態] のアイコンをダブルクリックします。



- 2 [PCカードのプロパティ] に表示されているリストから「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card」を選択し、[停止] ボタンをクリックします。



- 3** [このデバイスは安全に取り外せます] と表示されましたら [OK] ボタンをクリックします。



- 4** [OK] ボタンをクリックしてから、本商品をパソコンから取り外します。

## ドライバ・ユーティリティの削除

本商品のドライバ、ユーティリティを削除する場合の方法について説明します。設定方法はOSによって異なります。お使いのOSに該当するページをお読みください。

解説ページ	お使いのOS
P.100	Windows® XP
P.104	Windows® 2000
P.106	Windows® Me/98SE



### お知らせ

カードを接続した状態でドライバ・ユーティリティの削除を実行してください。Windows® XPをお使いのお客様は管理者権限、Windows® 2000をお使いのお客様はAdministrator権限をもつユーザ名でログオンしてください。

## 6

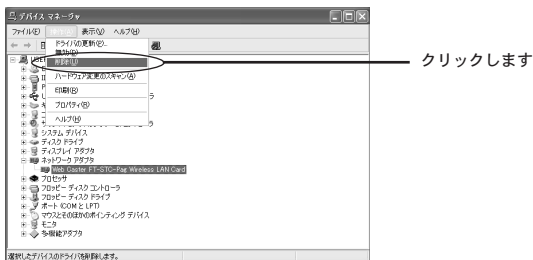
### Windows® XPをご利用の場合

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] を選択します。
- 2 [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックし、[システム] をクリックします。
- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

- 4 [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card]を選択します。



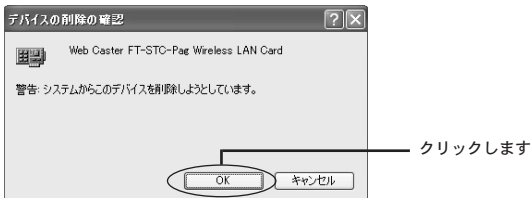
- 5 [操作] - [削除]をクリックします。



## 6

### ハードウェアの取り外し

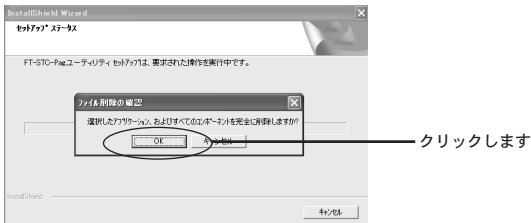
- 6 デバイスの削除の確認ウィンドウが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



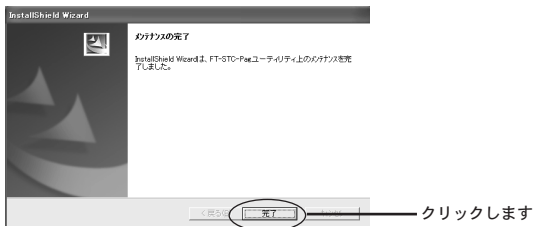
- 7 表示されているウィンドウがある場合は閉じます。
- 8 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Web Caster 無線LAN ユーティリティ」-「Uninstall FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。

## 6

- 9 ファイル削除の確認ウィンドウが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



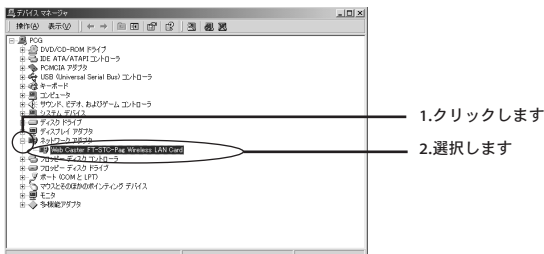
- 10** 「メンテナンスの完了」画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



- 11** 本商品をパソコンから取り外します。
- 12** 以上でドライバ・ユーティリティの削除は終了です。

## Windows® 2000をご利用の場合

- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル] を選択します。
- 2 [システム] をダブルクリックします。
- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。
- 4 [ネットワークアダプタ] の左の [+] をクリックし、[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card] を選択します。



- 5 [操作] – [削除] をクリックします。





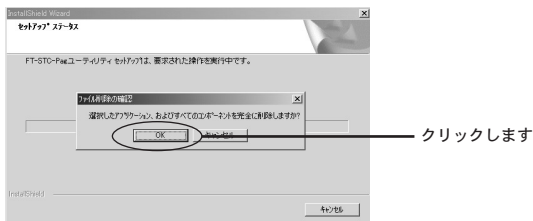
- 6 「デバイスの削除の確認」画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



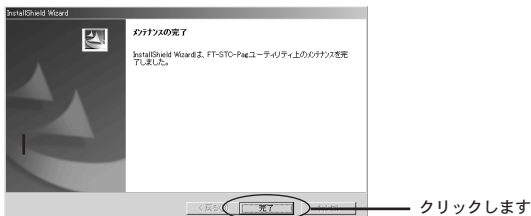
- 7 表示されているウィンドウがある場合は閉じます。

- 8 [スタート] – [プログラム] – [Web Caster 無線LANユーティリティ] – [Uninstall FT-STC-Pag ユーティリティ] を選択します。

- 9 ファイル削除の確認ウィンドウが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



- 10** 「メンテナンスの完了」画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



- 11** 本商品をパソコンから取り外します。
- 12** 以上でドライバ・ユーティリティの削除は終了です。

## Windows® Me/98 Second Editionをご利用の場合

ここではWindows® Meを例にして、ドライバ・ユーティリティを削除する場合の方法について説明します。

Windows® 98 Second Editionをお使いのお客様は、同様の手順でお進めください。

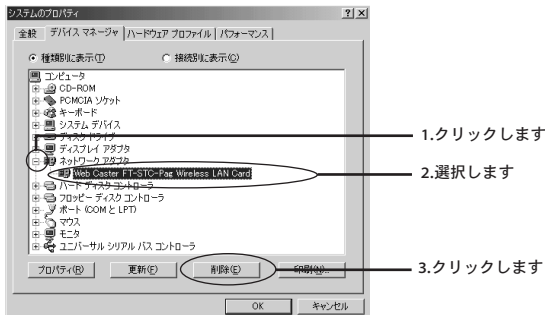
- 1** 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」を選択します。
- 2** 「システム」をダブルクリックします。

### お知らせ

Windows® Meで「システム」が表示されない場合は、コントロールパネル左側の「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックしてください。

- 3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

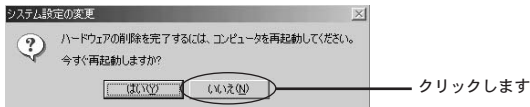
- 4 「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックし、「Web Caster FT-STC-Pag Wireless LANカード」を選択します。「削除」ボタンをクリックします。



- 5 「デバイス削除の確認」画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。

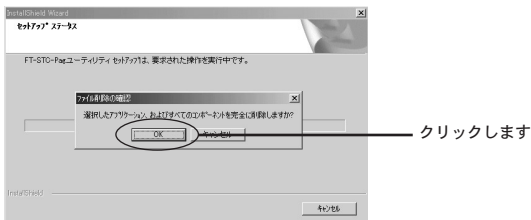


- 6 再起動を要求する画面が表示されますので、「いいえ」ボタンをクリックします。

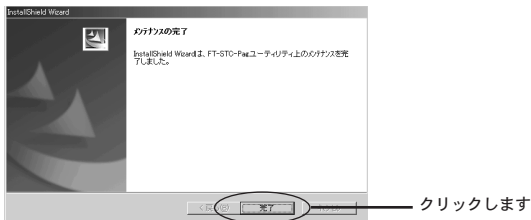


- 7 表示されているウィンドウがある場合は閉じます。

- 8 「スタート」-「プログラム」-「Web Caster 無線LANユーティリティ」-「Uninstall FT-STC-Pagユーティリティ」を選択します。
- 9 ファイル削除の確認ウィンドウが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



- 11 「メンテナンスの完了」画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



- 12 本商品をパソコンから取り外します。
- 13 パソコンを再起動させます。
- 14 以上でドライバ・ユーティリティの削除は終了です。

## 第7章

# 付録

故障かなと思ったら .....	110
仕様 .....	113
保守サービスのご案内 .....	114

---

## 故障かなと思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずここを読んで対処してください。

---

### a.本商品をパソコンのPCカードスロットに装着しても反応がない。

---

#### ●原因と対策

本商品のドライバは正常に認識されていますか？

→デバイスマネージャの画面でネットワークアダプタの下に [Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card] が表示されない、またはアイコンに [!] や [?] のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから21ページ「ドライバのインストール」を参照して、再度インストールしてください。

→デバイスマネージャの画面で [その他のデバイス] の中に [Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card] が表示されていないか確認してください。表示されている場合は一旦削除してから21ページ「ドライバのインストール」を参照して、再度インストールしてください。

PCカードスロットは正常に認識されていますか？

→本商品はPCカードスロット用無線LANカードです。PCカードスロットが正常にインストールされているか確認してください。デバイスマネージャの画面でPCMCIAソケットの下にあるデバイスに [!] のマークが表示される時は正常に動作していません。各パソコンメーカーにお問い合わせください。

---

## b.本商品のActランプが点灯しない

---

### ●原因と対策

本商品が確実にパソコンに接続されていますか？

→無線LANカードを一旦取り外し、再度PCカードスロットの奥まで確実に接続してください。

本商品デバイスが使用不可、または無効になっていませんか？

→[Web Caster FT-STC-Pag Wireless LAN Card]のアイコンに[×]マークが表示されている場合は、本商品のデバイスが使用不可または無効になっています。

デバイスを有効にするか、一旦ドライバを削除してから21ページ「ドライバのインストール」を参照して、再度インストールしてください。

---

### c.本商品からアクセスポイントへの通信ができない。

---

#### ●原因と対策

パソコンにTCP/IPプロトコルはインストールされていますか？

→47ページ「パソコンのネットワーク設定」を参照しTCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。

パソコンにIPアドレスは設定されていますか？

→47ページ「パソコンのネットワーク設定」を参照しIPアドレスの設定を行ってください。

接続先のアクセスポイントと同じSSIDをパソコンに設定していますか？

→本ユーティリティに設定したSSIDと接続先のアクセスポイントのSSIDは同じですか？

65ページ「ユーティリティの設定」を参照し、SSIDの設定を確認してください。

アクセスポイントの設定で暗号化を行っていませんか？

→暗号化を行う場合は通信を行うパソコンとアクセスポイントで同じ暗号キーを設定してください。

---



# 仕様

項目	仕様	
商品名	Web Caster FT-STC-Pa/g	
品名	WBC FT-STC-Pag	
端末インタフェース	PCカード Type II (CardBus)	
無線LAN インタ フェース	規格	IEEE802.11a, ARIB STD-T71 IEEE802.11g, ARIB STD-T66 IEEE802.11b, ARIB STD-T66, RCR STD-33
	周波数帯	5GHz帯 (5150~5250MHz) 2.4GHz帯 (2400~2497MHz)
	伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重変調方式) DS-SS (直接拡散型スペクトラム拡散方式)
	チャンネル	IEEE802.11a:34, 38, 42, 46 IEEE802.11g:1~13, IEEE802.11b:1~14
	データ通信速度	IEEE802.11a:54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps IEEE802.11g:54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps IEEE802.11b:11, 5.5, 2, 1Mbps
	伝送距離	IEEE802.11a:屋内 40m (54Mbps) ~95m (6Mbps) IEEE802.11g:屋内 40m (54Mbps) ~100m (6Mbps) :屋外 100m (54Mbps) ~320m (6Mbps) IEEE802.11b:屋内 60m (11Mbps) ~130m (1Mbps) :屋外 180m (11Mbps) ~360m (1Mbps) (環境によって異なります。)
	変調方式	IEEE802.11a:BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM IEEE802.11g:BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM IEEE802.11b:DBPSK, DQPSK, CCK
	アンテナ方式	ダイバシティアンテナ (内蔵)
	LED	Power, Act
	通信モード	インフラストラクチャ, 802.11アドホック
セキュリティ	WEP (64bit, 128bit, 152bit) ※1	
対応OS	Windows®XP/2000/Me/98SE	
消費電力	最大1.65W	
外形寸法	約119mm (L) x 約54mm (W) x 約9mm (H)	
重量	約40g	
動作環境	温度 0~55°C、湿度 35~85% (結露しないこと)	

※1 同一無線ネットワークにおいて、64bitWEPと128bitWEP、152bitWEPの混在はできません。

## 保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

- 故障の場合は  
故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。
- その他  
定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。

### NTT 通信機器お取扱相談センター

#### ■NTT東日本エリアでご利用のお客様

(新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道県)

お問い合わせ先： 0120-970413

#### ■NTT西日本エリアでご利用のお客様

(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)

お問い合わせ先： 0120-109217

- 廃棄方法について  
本商品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

---

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

---

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。

## NTT 通信機器お取扱相談センター

### ■NTT東日本エリアでご利用のお客様

(新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道県)

お問い合わせ先: ☎ 0120-970413

### ■NTT西日本エリアでご利用のお客様

(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)

トークニーナ

お問い合わせ先: ☎ 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

---



© 2004 NTEAST・NTTWEST

本2520-2 (2004.4)

WBC FT-STC-PAGトリセツ

PMN-04-03-TS/FT-STC-Pag